

「私たちの暮らしと土木」シリーズ DVD版

アニメと実写映像で

楽しく知る・学ぶ・親しむ 国土づくりの歴史

私たちの暮らしをとりまく風土や環境、社会資本や産業を学ぶための教材として、また国づくりの歴史や土木の仕事を広く理解していただく一助になればと、土木の絵本シリーズに引きつづき制作した教育ビデオ「私たちの暮らしと土木」全3巻が一本のDVDになりました。

小・中学校の「総合的な学習の時間」、社会科、郷土学習、高校・大学などの工学、環境学習、役所や企業の新人研修、現場見学など多方面で活用されています。



【三話構成（各20分）／カラー】
文部科学省選定・土木学会選定

企画・製作 一般財団法人 全国建設研修センター
制作 虫プロダクション株式会社
監修 高橋 裕（東京大学名誉教授 土木工学、河川工学のエキスパート）
演出 出海悦子（ドキュメンタリー映画『心理学者原口鶴子の青春』で山路ふみ子映画賞福祉賞を受賞）
原作・脚本 緒方英樹（全国の小学校で活用されている「土木の絵本」全5巻シリーズ著者）

■ 作品紹介

第1話「人をたすけ国をつくったお坊さんたち」～農民のために命をかけた「行基」のおはなし～

このお話は、奈良時代、荒れはてた伊丹台地（兵庫県）に水を引き、貧しい農民たちの暮らしをたすけたお坊さん「行基（ぎょうぎ）」の物語です。古代のお坊さんは、人々に仏教の教えを広めただけでなく、中国などの文化をとりいれてさまざまな貢献をしました。土木の仕事もその一つです。でも、どうしてお坊さんが、土木の仕事をおこなったのでしょうか？



第2話「水とたたかった戦国の武将たち」～「信玄堤」のおはなし～

いまから、460年ほど前、甲斐の国（現在の山梨県）ではたび重なる大洪水にたえず悩まされてきました。この時代、この国を治めていた甲斐の領主、武田信玄は、みずから多くの土木工事をおこないました。その治水哲学は、水に逆らうのではなく、自然の力を利用して川をしずめるという考え方でした。なかでも「信玄堤（しんげんづつみ）」をつくった工法は今日にもうけつがられています。（第20回土木学会映画・ビデオコンクール優秀賞受賞）



第3話「おやとい外国人とよばれた人たち」～日本で最初に鉄道を走らせた「モレル」のおはなし～

鉄道の敷設は日本の近代化に欠かせない大きな土木事業でした。このため明治政府は一日も早い完成をめざし、1870年イギリスの鉄道技術を導入、ロンドンから28歳のエンジニア、エドモンド・モレルを招きました。そして1872年、東京・新橋～横浜まで初めて鉄道が開通しました。近代的な国の基盤づくりには、モレルのように、その道先案内人としてさまざまな分野で多くの「おやとい外国人」の活躍がありました。



購入方法および購入価格 ※本DVDは委託販売にて取り扱っております。

●個人視聴用 3,000円(税込・送料別)
〈お申込み・お問合せ〉
虫プロダクション株式会社
〒177-0034 東京都練馬区富士見台2-30-5
TEL. 03(3990)4153 FAX. 03(3990)4154
<http://www.mushi-pro.co.jp/DVD販売/>

●図書館・公共機関・教育機関用 9,975円(税込・送料別)
●視聴覚ライブラリー用 26,250円(税込・送料別)
〈お申込み・お問合せ〉
株式会社コンテンツヤード
〒182-0022 東京都調布市国領町5-9-4
TEL. 042(486)7223 FAX. 042(455)6150

お問合せ 一般財団法人 全国建設研修センター 広報室 〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
TEL. 042(300)2488 FAX. 042(327)0925

※「土木の絵本」や教育映像を用いた出前講座（小・中・高・大学）、新人研修・講演（役所や企業など）も行っています。詳細は広報室までお問い合わせ下さい。